

北仙台中学校における登校に不安や悩みがある生徒・保護者への支援について

(令和6年7月17日 仙台市立北仙台中学校長)

本校では、「不登校というだけで問題行動であると受け取られないよう配慮すること」を前提に、全校生徒に「社会的な自立に向けた支援」を実施するに当たって、全ての生徒に学びの場を確保し学びたいと思った時に学べる環境を整えることを目指し、以下の内容に取り組みます。

- 1 登校することに不安や悩みがある生徒に寄り添い、保護者の皆様と協力し、教育相談や学びの継続、校内の居場所づくりに努めるとともに、学校以外の学びの場とも連携し支援を行います。
- 2 生徒や保護者で不安や悩みを感じている際は、教員（学級担任に限りません）の他、校長教頭、養護教諭、スクールカウンセラー（さわやか相談員）等が相談支援を行います。連絡帳やお手紙でも構いません。お話のしやすい場所や時間、学校の出席者を調整します。
- 3 相談について、次のような準備をしています。
 - ◆学校で行う教育相談は、毎年7月と11月に予定していますが、それ以外でも相談を受け付けています。御相談ください。
 - ◆スクールカウンセラーは毎週水曜日に来ています。相談時間の予約が必要です。予約の窓口は教頭、生徒指導主事、学級担任等へ御連絡ください。
 - ◆さわやか相談員は、教員や専門職とは異なる立場で、生徒のお話を聞きます。
 - ◆教職員の研修として、不安や悩みを抱える生徒の理解や相談能力の向上を図っています。また、学校で行うことができる支援策や学校以外での支援内容などの情報をいつでも提供できるよう備えています。
 - ◆教職員間の情報共有として、生徒が抱える不安や悩みの状況に関係する教職員の間で共有し、的確な支援が行えるようにしています。
- 4 支援について、次のように準備をしています。
 - ◇在籍学級以外の居場所：学級に入りにくさを感じている場合の居場所として、学習室を用意しています。学習支援や保護者への連絡などの対応を行います。
 - ◇オンラインでの学習参加等：学習用端末（クロームブック）や自宅のパソコンなどを通じて、オンラインで授業や学級活動に参加したり、その様子を見たりすることができるよう整備しています。
- 5 生徒が安心して学ぶことができるように、学校外施設とも連携しながら、支援を行います。主な学校外施設は「仙台市教育支援センター」のWebページにまとめてあります。教育支援センターのアドレスは以下のとおりです。
(「教育支援センター」 <https://sites.google.com/g.sendai-c.ed.jp/jiyu>)

北仙台中学校は、これからも、教職員が一丸となって、登校に悩みがある生徒が安心して学べる場所を工夫・提供していきます。御相談は、職員室（022-271-6511）までお願いします。